はじめに……3
第一章　「間島問題」調査旅行……23
第一節　「間島問題」に関わった経緯　23
第二節　第一回調査旅行　37
第三節　第二回調査旅行　49
第四節　第三回調査旅行　83
第二章　二つの『調査書』と『攻略』……99
第一節　比較表　99
第二節　参謀本部提出『調査書』　104
第三節　『攻略』　112
第四節　外務省提出『調査書』　119
第三章　『私見』を通して見る湖南の国境領土論……129

第一節　「中井報告書」と斉藤季治郎「間嶌視察報告書」　129
第二節　宋教仁『間島問題』　139
第三節　『私見』　146
第四章　外務省に与えた影響と間島政策の方針転換……157
第一節　日本政府の初期の間島政策　157
第二節　対間島政策の方針転換　173
第三節　満州五案件の登場　183
第四節　日清交渉顛末　187
おわりに……197
あとがき……209
史料集……213
参謀本部提出『間島問題調査書』
一、明朝以前の境界沿革　215
二、清韓境界の交渉　220
三、豆満江沿岸地理の記載

附松花、鴨緑兩江源　238
四、断案　249
五、附言　252
外務省提出『間島問題調査書』
第一　康熙定界以前の境界　上
清朝以前
(一)　新羅渤海の境界　255
(二)　高麗女真の境界　256
(三)　朝鮮六鎮時代　262
第二　康熙定界以前の境界　下
清朝勃興期
(一)　間荒、即ち中立地帯の形成
(二)　境上の開市　290
(三)　越境の犯罪　301
(四)　崇徳役後の状態　305
第三　康熙定界事件
(一)　定界の来由　310
(二)　定界始末　313

㈢ 定界後の境上状態 326
第四 間島問題 上 日清戦争以前 330
第五 間島問題 下 日清戦争以後 344
第六 地志の考證
㈠ 間島の名称及ひ區域 350
㈡ 豆滿江の源流 351
（イ） 四大源附疑似水源 351
（ロ） 茂山以東及ひ噶雅河本支流水域 369
（ハ） 穩城以下の豆滿江 376
㈢ 境界線 380
間島問題調査書引用書目 381
外務省提出『清國來文ニ關スル鄙見』 383
外務省提出『間島問題私見』 393
略年譜 …… 405
地図 …… 409
滿州文盛京図（訳）（外務省提出『調査書』付図1）
滿州文長白山図（同『調査書』付図2）
中外一統輿図（同『調査書』付図3）
付図4不明

吉林通志　付図　琿春図（同『調査書』付図5）　付図6不明
韓国内部地図　第一（同『調査書』付図7）
韓国内部地図　第二（同『調査書』付図8）
統監府派遣員製間島図（同『調査書』付図9）
J.B.DUHALDE DESCRIPTION DE LACHINE（同『調査書』付図10）
金正浩　大東輿地図（同『調査書』付図11）
陸軍参謀「間島境界調査材料（付図）」
韓国駐箚参謀部「間島ニ関スル調査概要（付図）」
大阪朝日新聞加茂貞次郎作　間島（延吉廳）全図
宋教仁『間島問題』付図
内藤湖南『私見』付図
篠田治策『白頭山定界碑』付図
資料出所一覧……424
参考資料及び文献……426
索引……1